

今回はミカンのなかまで天然記念物に指定されている貴重な植物を紹介しました。ちょっと「さんぽ」がてら見に行くには難しいものもありますが、冬はクマやハチ、クモなどに出会うことでもほとんどなく、山道を散歩するには案外適しています。小さな出会いや発見を求めて、ぜひあちらこちら「さんぽ」してみませんか？

杉江喜寿（学芸課主任）

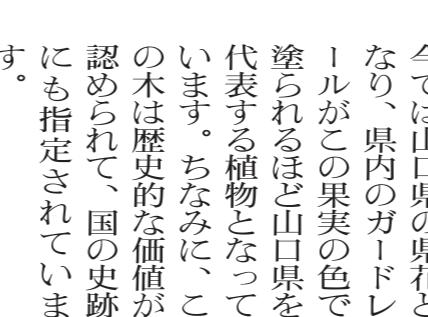
△次回は21日です。



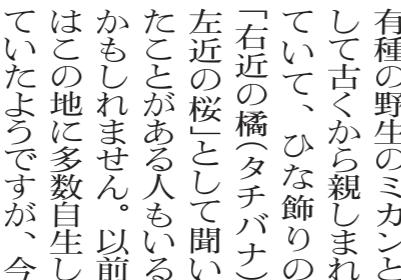
萩市川上ではスギの植林を除けば、広葉樹林が広がり、それらに混じって多くのユズが自生しています。特にこの指定地では斜面に数十本のユズがあり、秋から冬には黄色い実

## 国の天然記念物② ユズとナンテン（川上の自生地）

ナツミカンの木は、県内では珍しくないのですが、この木の何がすごいかと言えば、これが全国に広まつたナツミカンの木の原本（原樹）ということで、江戸時代に長門市仙崎大日比（青海島）に漂着した果実から、全国に広まり栽培されるようになりました。今では山口県の県花となり、県内のガードレールがこの果実の色で塗られるほど山口県を代表する植物となっています。ちなみに、この木は歴史的な価値が認められて、国の史跡にも指定されています。



タチバナ（長門市青海島）  
TEL 083-922-0294  
月曜休館（祝日の場合は翌日）。最新情報はホームページで。



## 県の天然記念物 タチバナ（青海島八王子山の自生北限地）

タチバナは、日本固有種の野生のミカンとして古くから親しまれていて、ひな飾りの「右近の橘（タチバナ）左近の桜」として聞いたことがある人もいるかもしれません。以前はこの地に多数自生していましたが、今は1本だけしか残つていません。近くの公園



## 国の天然記念物③ コウライタチバナ（笠山の自生地）

コウライタチバナは、国内ではここ笠山だけですか見られない超貴重なミカン科の植物です（世界でも韓国・の濟州島と笠山だけ）。タチバナより果実がやや大きいなどの違いがあります。ここは遊歩道が整備されているので、笠山の駐車場から気軽に歩いて見に行くことができます。

# 「ほっとやまはく」 タイム⑤



## 山口県の植物さんぽ⑤ 貴重なミカンのなかま編

これまで4回にわたり、県内のいろいろな地域の季節ごとの植物を紹介してきましたが、今回は少し趣向を変えて、花が少ない冬季でも鮮やかな黄色い果実が楽しめるミカンのなかま（ミカン科ミカン属）の木を四つ紹介します。これらはすべて国や県の天然記念物に指定されている、とても貴重です。

それでは、ミカンのなかまの「植物さんぽ」をお楽しみください（撮影はすべて1月。年度は異なります）

が多数みられます。ま

ています。周辺には駐

たこの周辺ではナンテンが多数自生してお

ります。車場がなく、指定地に

り、ユズとともに国の天然記念物に指定され

す。江戸時代に長門市

仙崎大日比（青海島）に漂着した果実から、

全国に広まり栽培され

るようになりました。今では山口県の県花と

なり、県内のガードレ

ールがこの果実の色で塗られるほど山口県を

代表する植物となっ

ています。ちなみに、こ

の木は歴史的な価値が

認められて、国の史跡

にも指定されています。

これまで4回にわたり、県内のいろいろな地域の季節ごとの植物を紹介してきましたが、今回は少し趣向を変えて、花が少ない冬季でも鮮やかな

黄色い果実が楽しめるミカンのなかま（ミカン科ミカン属）の木を四つ紹介します。これらはすべて国や県の天然記念物に指定されている、とても

貴重です。

それでは、ミカンのなかまの「植物さんぽ」をお楽しみください（撮影

はすべて1月。年度は異なります）

が多数みられます。ま

たこの周辺ではナンテン

が多数自生してお

ります。車場がなく、指定地に

り、ユズとともに国の

天然記念物に指定され

す。江戸時代に長門市

仙崎大日比（青海島）に漂着した果実から、

全国に広まり栽培され

るようになりました。今では山口県の県花と

なり、県内のガードレ

ールがこの果実の色で塗られるほど山口県を

代表する植物となっ

ています。ちなみに、こ

の木は歴史的な価値が

認められて、国の史跡

にも指定されています。